

ミニちかなが



2020年
(令和2年)
1月
近永公民館報

鬼北町老人クラブ近永支部 県外研修 ●●●山口県●●●

明けましておめでとうございます。

今年も公民館活動に對しまして、より一層のご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。

新年のご挨拶

近永公民館長 松浦 幹生

明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健康やかな新年を迎えられたこととお慶びを申し上げます。

昨年、区長さんを中心とした各地区の役員の皆様のご尽力とご協力により、年度行事も予定通り進み、近永地区らしく、にぎやかで活気のある行事が開催できましたこと、心から厚くお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

さて、昨年はラグビーのワールドカップが行われ、日本チームの活躍でラグビーファンが増えた一年でもありました。激しいスポーツですが、ラグビーの合い言葉は『一人はみんなのために、みんなは一人のために』で、チーム一丸となつて体を張って攻めたり、守ったりしているところに感動があるのだろうと思います。自然災害が頻繁に起こるようになってきた今、必要なのはこの『一人はみんなのために』という精神ではないでしょうか。

現在、公民館は空調とトイレ関連を中心とした改修工事中で、利用できない状況であり、大変ご迷惑をおかけしております。2月には明るく、気持ちのよい公民館となりますので、どんどん活用していただければと思います。今年も明るい地域作りを目指して取り組んでいきますので、積極的なご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

皆様方にとりまして最良の年となりますようご祈念申し上げます、新年の挨拶いたします。



11月21日から22日にかけて、鬼北町老人クラブ近永支部の県外研修を実施しました。
この研修は、老人クラブの会員が、生涯学習の一環として県外を探訪し、見識を深める機会を提供することにより、生きがいづくりの推進と、支部の活性化を図ることを目的としています。
今回の研修には24人の会員が参加し、1泊2日の行程で萩市の明倫学舎と反射炉、長門市の元乃隅神社、下関市の角島大橋などを見学しました。
バスの乗車時間が長く、移動が大変な研修でしたが、この研修により参加者の見識と親睦を、より一層深めることができました。



わんぱく学級「竹とんぼ教室&いもたき」

11月18日、わんぱく学級「竹とんぼ教室&いもたき」を近永公民館と中央公民館を会場に開催しました。

まずはいもたきの準備。婦人会の皆さんに教えていただきました。準備ができたなら、味付けと仕上げを婦人会にお願いして竹とんぼ教室です。今年も講師に国際竹とんぼ協会の清水浩さん、淳子さんご夫妻をお招きし、老人クラブ近永支部のみなさんに手伝っていただき竹とんぼを作りました。完成後は体育センターで竹とんぼを飛ばして、飛距離や高さを競いました。

そのあとは、近永公民館に戻っていもたき会。清水先生ご夫妻、老人クラブ、婦人会の皆さんと一緒に、にぎやかにおいしいいもたきをいただきました。



いもたき



竹とんぼ



1月 行事予定およびイベント情報

日	行事・イベント名	場所
3日(金)	鬼北町成人式	広見体育センター
12日(日)	子泣かし天狗祭	広見体育センター
26日(日)	鬼北町消防出初式	鬼北総合公園

